港湾振興便り

2022．6

第181号

＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：

目　　次

＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：＊：

1　ポートエッセイ　　―　円安と外国人観光客受け入れ　―

～　日本港湾振興団体連合会会長（新潟市長）　中原　八一　～

2　トピック

●北海道・室蘭港　祝津絵鞆地区クルーズ船等受入岸壁の供用式典を開催しました！

（室蘭市　港湾部）

●第2回苫小牧港カーボンニュートラルポート検討会の開催

（北海道開発局　港湾空港部　港湾計画課）

（苫小牧港管理組合　総務部　港湾政策室）

●「千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業着工式典」を開催

（関東地方整備局　千葉港湾事務所）

●クルーズ船『にっぽん丸』が金沢港に寄港しました

（北陸地方整備局　金沢港湾・空港整備事務所 ）

●2年8ヶ月ぶりに伏木富山港にクルーズ船『ぱしふぃっくびいなす』が寄港しました

（北陸地方整備局　伏木富山港湾事務所）

●金沢港見学会を開催しました!！

（北陸地方整備局　金沢港湾・空港整備事務所）

●四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業の着工式典を開催しました！

（中部地方整備局　四日市港湾事務所）

●名古屋港水素エネルギー展を開催しました！

（名古屋港管理組合）

●名古屋港　中川運河にて水上乗船体験の社会実験が実施されました！

（中部地方整備局　名古屋港湾事務所）

●和歌山下津港で2本立て”花火”打ち上がる

（近畿地方整備局　和歌山港湾事務所）

●「みなとオアシス佐田岬はなはな」登録証交付式を開催

（四国地方整備局　港湾空港部）

３ お知らせ

◇イベント名： 海王丸パークフェスティバル2022

◇イベント名： 第68回清水七夕まつり

◇イベント名： 深日洲本ライナーの運航開始

＊：

１ ポートエッセイ ― 円安と外国人観光客受け入れ ―

～ 日本港湾振興団体連合会会長（新潟市長） 中原 八一 ～

＊：

今年３月から急速に進んでいる円安の影響が深刻になっており、食品やガソリンといった生活用品の多くを輸入品に頼る私たちの暮らしを直撃している。ただでさえコロナ禍でダメージを受けている私たちの生活は、円安による物価高によって、さらに痛みを増しており、政府でも補正等で緊急対策が行われるが、新潟市でも国の決定を踏まえ補正予算を組み、市民の暮らしを何としても守っていくこととしている。

高度成長期以降、良質な日本製品の輸出で稼いできた我が国にとって、円安は輸出の追い風になると考えがちだが、９０年代以降の度重なる円高に苦しめられた経験から、製造拠点を海外に移す動きが加速し、今では、製造業の海外生産比率は2割を超える状況となっているため円安のメリットはだいぶ薄れてきている。

コロナ禍で明らかになった海外に過度に依存するサプライチェーンの弱点は、ロシアのウクライナ侵攻による世界不安や、今回の円安の進行でも露呈することとなった。これを教訓として、今後は、産業の国内回帰を改めて考えていかなければならない。

そのような中ではあるが、２年以上にわたるコロナ禍でダメージを受けた社会経済活動の回復に向けた取り組みが待ったなしの状況となっている。取り組みの一環として、入国規制が６月に入り政府によってようやく緩和され、６月１日からは、入国者総数を１日２万人に増やすとともに、アメリカ、中国、イギリス、フランスなど９８か国・地域からの帰国者・入国者については、ワクチンの３回目接種の有無によらず入国時検査を実施せず、入国後の自宅等待機を求めない入国が認められた。

さらに６月１０日からは、添乗員付きのパッケージツアーに限られるが、外国人観光客の受け入れを再開している。

この２年間で、深刻な状況におかれた旅行・観光産業にとっては、こうした動きは朗報であろう。コロナ禍によって状況が目まぐるしく変化し、緊急事態宣言やまん延等防止措置による、外出や移動の自粛が求められるといった耐え難い状況の中、本当によく耐えてきてくれたと思っている。

この度の１日当たり２万人という規模は少なく見えるが、コロナ禍によってダメージを受けた社会経済活動の回復に向けては非常に大きな一歩であり、これを契機として、様々な社会経済活動の回復につながっていってくれることを期待している。

＊：

２ トピック

＊：

●北海道・室蘭港　祝津絵鞆地区クルーズ船等受入岸壁の供用式典を開催しました！

（室蘭市　港湾部）

５月１５日（日）、北海道室蘭港においてクルーズ船「ぱしふぃっくびぃなす」を第１船に迎えて、室蘭市と北海道開発局室蘭開発建設部の共催により標記式典を開催し、地元選出の国会議員をはじめ関係者約７０人が供用を祝いました。

同岸壁では、主に鉄スクラップ等の貨物を取り扱ってきましたが、建設から４０年近くが経過し、老朽化に伴う岸壁機能の低下が顕著であったことから、既存ストックの活用を図り、大型クルーズ船の受け入れも可能とする岸壁改良を行うこととし、北海道・東北で唯一、世界最大２２万トン級クルーズ船の着岸が可能となります。

今後、クルーズ船の寄港により背後のみなとオアシスエリア（白鳥大橋記念館など）に加え近隣の観光地とも連携することにより地域の活性化に寄与することが期待されます。

供用式典

祝津絵鞆地区クルーズ船等受入岸壁

●第2回苫小牧港カーボンニュートラルポート検討会の開催

（北海道開発局　港湾空港部　港湾計画課）
（苫小牧港管理組合　総務部　港湾政策室）

令和4年5月20日（金）、北海道開発局と苫小牧港管理組合が共同で事務局を運営している「苫小牧港カーボンニュートラルポート（以下「CNP」）検討会」にて、第2回検討会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため対面・webの併用方式にて実施し、全国の港湾のCNP形成計画の策定状況や民間事業者の先進的な取組みに関する情報等を共有しました。

第3回検討会は、7月または8月頃の実施を予定しており、構成員へのアンケート調査等を行いながら、CNP形成計画の骨子の作成を行って参ります。

苫小牧港カーボンニュートラルポート検討会の模様（対面・web併用方式）

○　苫小牧港管理組合HP：　http://www.jptmk.com/

●「千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業着工式典」を開催

（関東地方整備局　千葉港湾事務所）

関東地方整備局及び千葉県は、５月２８日（土）、TKPガーデンシティ千葉にて「千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業着工式典」を開催しました。

千葉港千葉中央地区は、我が国の自動車産業、製造業（化学工業等）及び製紙業の海上輸送網の拠点となっており、内航RORO船により輸送される貨物需要の増加を受けて、船舶の大型化への対応が必要となっています。

本事業では、貨物需要の増大に伴う内航RORO船の大型化に対応するとともに、大規模地震に対する耐震性能を有する複合一貫輸送ターミナル（水深9m）を整備します。これにより、船舶の大型化による輸送効率化や海上輸送へのモーダルシフトが図られ、地域産業の競争力強化とカーボンニュートラルの実現に貢献します。

式典には、地元選出の国会議員や千葉県知事、千葉市長等の地元関係者及び国土交通省港湾局長ほか関係者が出席し、工事の安全を祈願して鍬入れを行いました。

鍬入れの様子

●クルーズ船『にっぽん丸』が金沢港に寄港しました

（北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所）

５月３日（火）から４日（水）にかけて、クルーズ船「にっぽん丸」が金沢港へ寄港しました。本年３月に「みなとオアシス金沢港」が登録されてから初めてのクルーズ船の寄港となります。

３日の入港時には、加賀友禅大使が着物姿で乗船客の方々を歓迎し、４日の出港時には、YOSAKOIソーランの演舞によりお見送りをしました。

みなとオアシス金沢港の代表施設である金沢港クルーズターミナルでは、検温や手指消毒の徹底等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた中、「にっぽん丸」への歓送迎イベントや、「いしかわ・金沢　風と緑の楽都音楽祭2022」の関連イベント等が実施され、ゴールデンウイーク期間中ということもあり多くの来館者で賑わいました。

また、みなとオアシス金沢港の構成施設である金沢港いきいき魚市や金沢港大野からくり記念館、銭屋五兵衛記念館が連携してPRを行いました。

みなさま、石川県へお越しの際は、金沢港へ足を運んでみてはいかがでしょうか？

金沢港ライトアップとにっぽん丸

みなとオアシス金沢港のPRコーナー

YOSAKOI ソーラン演舞によるお見送り

●2年8ヶ月ぶりに伏木富山港にクルーズ船『ぱしふぃっくびいなす』が寄港しました

（北陸地方整備局　伏木富山港湾事務所）

５月１３日(金)「ぱしふぃっくびいなす」が伏木富山港（新湊地区）に寄港しました。富山県内へのクルーズ船の寄港は令和元年9月11日以来2年8ヶ月ぶりとなります。

本クルーズは神戸港を発着、佐世保（長崎県）や室蘭（北海道）を経由し10日間で日本一周する行程となっています。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として募集人数を制限しており195名での寄港となりました。

富山県内を巡るオプショナルツアーでは、新湊地域にある内川周辺のまち歩き、立山黒部アルペンルート「雪の大谷」体験ツアー、富山市内の見どころと富岩水上ライン乗船、高岡市の瑞龍寺と高岡大仏の見学などに、多くの乗船客が参加されました。

当日は感染防止対策を講じつつ、入港式典や「越中八尾おわら演舞」でのお見送りイベントが行われ、クルーズ船の寄港再開により港の賑わいが戻りつつあるように感じられました。

入港の様子

内川周辺のまち歩き

越中八尾おわら演舞

にぎわう観光案内ブース

●金沢港見学会を開催しました！　！

（北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所）

５月１８日(水)、小松市立安宅中学校の１年生５３人を対象に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策(検温、アルコール消毒及び十分な換気等)を講じて、金沢港見学会を開催しました。

生徒たちは6班のグループに分かれ、事務所大会議室にて港の役割の座学を受けた後、港湾業務艇「わかなⅡ」に乗船し、金沢港の無量寺ふ頭～戸水ふ頭～御供田ふ頭～五郎島ふ頭～石油ふ頭～大浜ふ頭の順に見学を行いました。

無量寺ふ頭では金沢港クルーズターミナル、御供田ふ頭ではガントリークレーンを船上から眺めながら港内を回りました。

また、「防波堤と防砂提は1つにできないのか」、「バースとは何か」など港に関する質問が複数あがり、港の役割を理解してもらうことができました。

今回の座学と港内の見学を通して、港への興味を持ってもらういい機会になればと思います。

船内説明の様子

ガントリークレーンを見上げる生徒たち

座学の様子

質問をする生徒

●四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業の着工式典を開催しました！

（中部地方整備局　四日市港湾事務所）

５月２２日（日）、中部地方整備局および四日市港管理組合は「四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業」の着工式典を開催しました。四日市港においては２０年ぶりの海上における大型事業となります。

式典には渡辺猛之国土交通副大臣や一見勝之三重県知事、森智広四日市市長をはじめ、国会議員や港湾関係者の皆様が出席され、会場である四日市港ポートビルに展示される整備イメージ図パネルの除幕式が行われました。

岸壁の延伸による大型コンテナ船の着岸バース拡大およびコンテナ取扱量の増加、防災・減災対策といった四日市港の物流機能強化を実行することで、三重県のみならず近隣地域一帯の産業活性化・国際競争力の向上が期待されます。

整備イメージ図パネル除幕式の様子

整備範囲

整備イメージ図

●名古屋港水素エネルギー展を開催しました！

（名古屋港管理組合）

令和４年５月２７日・２８日に、名古屋港水族館に隣接する名古屋港ガーデンふ頭JETTY広場にて「名古屋港水素エネルギー展」を開催しました。

このイベントは、名古屋港でのカーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向けた取組みが進む中、民間事業者や地域の皆様に、水素利活用の普及啓発を図ることを目的に開催したものです。

当日は、名古屋港CNP検討会の構成員でもある岩谷産業、JERA、住友商事、住友商事マシネックス、中部電力、長州産業、東邦ガス、トヨタ自動車、豊田自動織機、豊田通商など、多くの企業や団体から御出展いただきました。

燃料電池自動車や燃料電池フォークリフトの展示、燃料電池バスの試乗体験を兼ねた水素ステーション見学などが実施され、名古屋港の関係事業者が多数訪れたほか、各ブースを巡るクイズラリーも開催し、御家族連れや学生の方にも水素エネルギーについて知っていただくよい機会になったのではと思います。

名古屋港管理組合では引き続き、地域の皆様とともにCNP形成に向けた取組みを進めて参ります。

あいさつする鎌田専任副管理者

燃料電池自動車の展示

●名古屋港　中川運河にて水上乗船体験の社会実験が実施されました！

（中部地方整備局　名古屋港湾事務所）

５月２９日(日)、名古屋港と名古屋駅近郊を結ぶ中川運河にて、水上乗船体験の社会実験が実施されました。

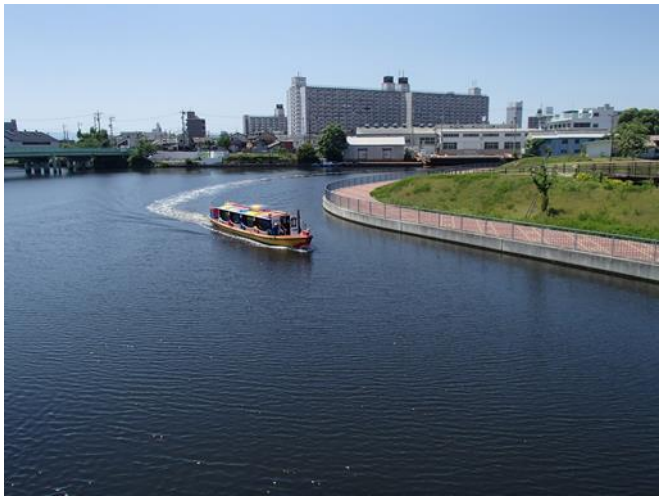
本社会実験は、中川運河にて貸し切りクルーズ船を運航し、参加された方へのアンケート、聞き取り調査を通じて、水上交通の認知度、ニーズ、また活用の可能性についての情報を収集・整理し、水上ルートによる移動の魅力と課題を検証し、水面を活かした周遊性の向上方策を検討することを目的に、(一財)みなと総合研究財団及び(NPO)伊勢湾フォーラムの共催にて実施されたものです。

社会実験当日は、地元にお住まいの方、中川運河沿線企業にお勤めの方、学生の方など計約70名を対象に、名古屋駅近郊の「中川運河ささしまライブ乗船場」から松重閘門まで、計5回（各回30分）の貸し切りクルーズ船が出航し、名古屋の経済・産業の発展を支えてきた「東洋一の大運河」の面影を残す広大な水面を周遊しました。

参加者からは「今までとは違った中川運河を知れた！」「中川運河のことがより身近に感じられた！」「中川運河の良さをもっと色々な人に知ってもらいたい！」といった意見がありました。

中川運河の周遊を体験したい方は、今回の運行ルートとは異なりますが、「クルーズ名古屋」という定期運航便があります。中川運河にお立ち寄りの際はぜひ乗船してみてください。

〇クルーズ名古屋HP：　https://cruise-nagoya.jp



広見憩いの杜・対岸から

バーミュキュラビレッジ・対岸から

周遊ルート

●和歌山下津港で2本立て”花火”打ち上がる

（近畿地方整備局　和歌山港湾事務所）

GW期間中の令和４年５月３日（火）に、和歌山県の和歌山下津港に所在する「みなとオアシス和歌山」の構成施設「おっとっと広場」がある和歌山市の和歌浦漁港で、約60年ぶりに1000発の花火が打ち上がりました。

ここは、陸上交通が発達していなかった明治期に大阪商船会社などの大阪−和歌山航路や和歌山−小松島航路の定期汽船が発着し、また、1950年（昭和25年）毎日新聞主催の「新日本観光地百選」で海岸部門１位に選出され、元祖ハネムーンスポットになり昭和期には多くの観光客が集い賑わった場所です。

花火は和歌浦にある紀州東照宮の江戸時代から今年で400年続いた例大祭「和歌祭」を記念して、和歌祭四百年式年大祭実行委員会の主催によるものです。

紀州東照宮の「和歌祭」は毎年、徳川家康公の命日５月１７日に近い日曜日に開催されており、今年は5月１５日に開催されました。

同日に同じ和歌山下津港にある「みなとオアシス和歌山」の構成施設、マリーナシティのポルトヨーロッパでも、音と光のスペシャル花火ショー「スターライトイリュージョン2022」が開催され、今シーズン初日となる2022年度新作の花火が春の夜空を彩りました。

マリーナシティの花火は、当事務所が国直轄工事で築造した親水性防波堤の和歌山下津港毛見地区防波堤（南）の上から打ち上げられます。

この日、和歌浦湾の2本立ての花火や各種イベントを多くの市民が各々の感染症対策を行いながら楽しみました。

一方で毎年８月１７日に大型クルーズ船「飛鳥Ⅱ」「にっぽん丸」「ぱしふぃっくびーなす」「ダイヤモンドプリンセス」が紀伊半島熊野灘に集結する熊野大花火大会は、花火大会実行委員会から４月８日に中止が発表され、新型コロナウイルス感染症の影響で3年連続の花火中止が決定しています。

新型コロナウイルス感染症が終息し、海辺で開催されるイベントをみんなが安心して楽しめる日が一日も早く戻ってくることを事務所職員一同願っています。

和歌浦の花火　片男波(かたおなみ)海岸より

日本遺産　絶景の宝庫　和歌の浦
紀州東照宮楼門から和歌浦湾を望む

●「みなとオアシス佐田岬はなはな」登録証交付式を開催

（四国地方整備局　港湾空港部）

令和４年５月３日（火）、愛媛県西宇和郡伊方町の三崎港（県管理地方港湾）において、伊方町主催イベント「佐田岬はなはなリニューアル２周年記念セレモニー」にあわせ、「みなとオアシス佐田岬はなはな」の登録証交付式が開催されました。三崎港の観光拠点施設「佐田岬はなはな」は、令和２年５月の施設リニューアルにあわせて、みなとオアシスとして登録（四国で13箇所目、全国で139箇所目）されていましたが、登録証交付式については新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し延期となっていました。国や県、地元関係者のほか多数の観光客等に見守られ、晴天の下、登録証が交付されました。

三崎港は、日本一細長い半島である佐田岬半島の西端部に位置し、四国と九州の大分県佐賀関港を片道７０分で結ぶフェリーが就航しており、年間約３０万人が利用しています。産直などの物販スペースや、豊後水道を一望できるテラスを含む飲食スペースを有する「佐田岬はなはな」は、大勢の人が行き交うみなとの交流拠点となっており、今後益々みなとを核とした賑わい創出が期待されます。

登録証交付式典出席者による記念写真

みなとオアシス佐田岬はなはな

＊：

３　お知らせ（みなとのイベント情報）

＊：

◇イベント名：　深日洲本ライナーの運航開始

【開催日時】 令和4年6月25日～11月27日の土日祝日

【場　　所】 兵庫県洲本市～大阪府岬町

【概　　要】 土日祝日限定で、深日港と洲本港を結ぶ「深日洲本ライナー」を、
１日4往復運航します。
スポーツサイクルを持ち込めますのでサイクリングにも最適です。
乗船予約受付は6月8日午前10時より開始します。

【Ｕ　Ｒ　Ｌ】 https://fuke-sumotoliner.com/

船名：INFINITY（49 トン双胴船）
船長：19.45m　幅：6.80m
喫水：1.50m　乾舷：1.30m
定員：　68 名
速度：約 18 ノット（所要時間：約 55 分）

◇イベント名：　第68回清水七夕まつり

【開催日時】 令和4年7月7日～10日

【場　　所】 清水駅前銀座商店街　・　清水駅江尻口よってこ商店街　・　中央銀座商店街　・
清水駅東口公園

【概　　要】 みなとオアシスの構成施設である清水駅東口公園において、今回初めて七夕まつりを開催します。露店やステージイベントが実施されるほか、清水港直送のマグログルメや中部横断道沿線の物産紹介も行います。

【問合せ先】 清水七夕まつり実行委員会
（TEL：054－353－3402　静岡商工会議所　清水事務所内）

【Ｕ Ｒ Ｌ】 http://www.shimizutanabata.com/

◇イベント名：　海王丸パークフェスティバル2022

【開催日時】 令和4年7月17日～18日

【場　　所】 海王丸パーク

【概　　要】 「海王丸パーク開園30周年」、「海の日」を記念したイベント、ちびっこランドなどの楽しいイベントが満載。

【問合せ先】 （公財）伏木富山港・海王丸財団
※イベントの詳細は現在企画中のため、後日以下HPに掲載予定

【Ｕ　Ｒ　Ｌ】http://www.kaiwomaru.jp/　（伏木富山港・海王丸財団HP）

＊：＊：＊：　本メールマガジンに関するお問合せやご意見、また情報の送り先　：＊：＊：＊＊：＊：＊：

日本港湾振興団体連合会事務局
〒105-0002　港区愛宕1-3-4
TEL：03-5776-0630、FAX：03-5776-0631
e-mail：bcf06323@nifty.com

＊：